

# THE SAISON FOUNDATION

## PRESS RELEASE

2018年1月16日

### 公益財団法人セゾン文化財団

#### 2018年度 助成事業

および

#### 自主製作・共催事業

#### 決定のご報告

セゾン文化財団（東京都中央区）は1987年の設立以来、現代演劇・舞踊分野を中心に支援活動を行っています。このたび、2018年度の助成事業および自主製作・共催事業を理事会において決定いたしましたので、ご報告申し上げます。

**助成総件数 および 総額** **43件 6,400万円**

【内訳】

■ 現代演劇・舞踊助成	40件	5,635万円
■ 芸術交流活動(非公募)	2件	650万円
■ 現代演劇・舞踊助成 フライト・グラント		115万円

**自主製作事業（セゾン・アーティスト・イン・レジデンス）** **1件**

**共催事業** **4件**

ご掲載・ご取材に関するお問い合わせは、  
下記にて受け付けています：

公益財団法人セゾン文化財団 事務局

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-12-7 京橋山本ビル 4階

TEL 03-3535-5566 FAX 03-3535-5565

EMAIL [foundation@saison.or.jp](mailto:foundation@saison.or.jp)

## 公益財団法人セゾン文化財団 2018年度プログラム構成

### 助成事業

資金援助や情報提供、また希望する助成対象者には、当財団が運営する演劇・舞踊の稽古専用施設「森下スタジオ」(東京・江東区／大・中・小スタジオ、ゲストルーム)を貸与しています。

#### I. 現代演劇・舞踊助成「芸術家への直接支援」

- |                                     |      |
|-------------------------------------|------|
| ① セゾン・フェロー:ジュニア・フェロー、シニア・フェロー ..... | p. 4 |
| ② サバティカル(休暇・充電) .....               | p. 6 |

#### II. 現代演劇・舞踊助成「パートナーシップ・プログラム」

- |  |      |
|--|------|
| (1) 創造環境イノベーション:課題解決支援、スタートアップ支援 ..... | p. 7 |
| (2) 国際プロジェクト支援 .....                   | p. 8 |
| (3) 芸術交流活動 -非公募- .....                 | p. 9 |

#### III. 現代演劇・舞踊助成「フライト・グラント」 p. 9

### 自主製作・共催事業

#### 自主製作事業 p.10

○セゾン・アーティスト・イン・レジデンス

#### 共催事業 p.10

○Real Artists' Conversations〈英語ワークショップ〉

○庭劇団ペニノ 2018 年度新作創作および知識普及講座・公演

○Somatic Field Project 2018 年度本公演

○コミュニティダンス・ファシリテーター養成スクール 2018

2019 年度の公募についてお知らせ:

- 要項発表／募集開始は本年(2018 年)8 月を予定しています。
- 対象となるのは 2019 年 4 月から 2020 年 3 月までの期間に行われる事業です。  
(森下スタジオの使用申請期間についても同様です。)

注) 本リリースは 2018 年 1 月現在の申請受付内容に基づくため、今後変更の可能性がございます。(敬称略)

I. [現代演劇・舞踊助成] 芸術家への直接支援

[33,000 千円]


① セゾン・フェロー(ジュニア・フェロー/シニア・フェロー) - 公募プログラム - [22 件/32,000 千円]

演劇・舞踊界での活躍が期待される演出家、劇作家、または振付家の創造活動を支援対象としたプログラム。フェローに選ばされると、自らが主体となって行う創造活動に当財団からの助成金を充当することができるほか、必要に応じて稽古場、ゲストルームの優先貸与および活動に必要な情報の提供が受けられる。今後期待される若手の芸術家(ジュニア: 2 年間継続助成)、および次段階としてさらなる展開と活躍が期待される中堅の芸術家(シニア: 3 年間継続助成、但しジュニア・フェローを経由しないでシニア・フェローが初めての助成となる場合は 4 年間継続助成)を支援する。(本年度対象期間は 2018 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日まで)

ジュニア・フェロー 継続助成: 1,000 千円/年間

[13 件/13,000 千円]

<新規対象者> 継続助成期間: 2018 年度から 2019 年度まで

助成対象者名 【ジャンル】	職業・肩書	団体名	活動拠点	助成内容 (千円/年間)
いちばら きとこ 市原 佐都子 【演劇】	劇作家・演出家	Q	東京	1,000
2011 年、「Q」設立。人間の行動を、動物を観察するかのような目線にとらえ、再構築した作品を創作。生きることの不条理さ、混迷する世界で輝く人間の生命力を女性の視点で語っている。2011 年、AAF 戯曲賞受賞。2013 年、フェスティバル/トーキョー13 公募プログラムに選出。2017 年、岸田國士戯曲賞にノミネート。同年、ソウル・マージナル・シアターフェスティバルに招聘。				
みとう るり 三東 瑠璃 【舞踊】	演出家・振付家	Co. Ruri Mito	東京	1,000
ダンスカンパニー「レニ・バツ」での活動を経て、2012 年に演出・振付作品『ESQUISSE』を初演後、イスラエル、スペインの国際コンペティションで 1 位を獲得および横浜ダンスコレクション EX2014 MASDANZA 賞を受賞。2015 年に演出・振付作品『matou』を初演後、ポーランドの国際コンペティションで 1 位を獲得。人種を超えた身体の美しさに惹かれる一方で日本人の繊細な身体に着目して創作している。			 撮影: bozzo	

<新規対象者: 2 回目> 継続助成期間: 2018 年度から 2019 年度まで

助成対象者名 【ジャンル】	職業・肩書	団体名	活動拠点	助成内容 (千円/年間)
きたまり 【舞踊】	振付家・演出家	ダンスカンパニー KIKIKIKIKIKI	京都	1,000
たくろう スズキ 拓朗 【舞踊】	振付家・ダンサー	CHAIROIPLIN	東京	1,000
たに けんいち 谷 賢一 【演劇】	作家・演出家・翻訳家	DULL-COLORED POP	東京	1,000

<新規対象者: 3 回目> 継続助成期間: 2018 年度から 2019 年度まで

助成対象者名 【ジャンル】	職業・肩書	団体名	活動拠点	助成内容 (千円/年間)
きのした ゆういち 木ノ下 裕一 【演劇】	監修・補綴	木ノ下歌舞伎	京都	1,000
むらかわ たくや 村川 拓也 【演劇】	演出家		京都	1,000



<継続対象者> 継続助成期間:2017年度から2018年度まで (\*=2回目の助成対象者)

助成対象者名 【ジャンル】	職業・肩書	団体名	活動拠点	助成内容 (千円/年間)
しらが 白神 ももこ 【舞踊】	振付家・演出家	モモンガ・コンプレックス	東京	1,000
マイキー MIKEY 【パフォーマンス】	演出家・振付家・ ダンサー・音楽家	東京ゲゲゲイ	東京	1,000
やまもと けんすけ 山本 健介 【演劇】	劇作家・演出家	The end of company ジエン社	東京	1,000
きしょうだい カゲヤマ気象台* 【演劇】	劇作家・演出家	sons wo: 改め 円盤に乗る派	東京、 静岡	1,000
にしお かおり 西尾 佳織* 【演劇】	劇作家・演出家	烏公園	東京	1,000
やまもと すくろ 山本 卓卓* 【演劇】	劇作家・演出家	範宙遊泳	東京	1,000

シニア・フェロー 継続助成:1,000千円~3,000千円/年間

[9件/19,000千円]

<新規対象者> 継続助成期間:2018年度から2021年度まで

助成対象者名 【ジャンル】	職業・肩書	団体名	活動拠点	助成内容 (千円/年間)
いとい ゆきのすけ 糸井 幸之介 【演劇】	劇作家・演出家	FUKAIPRODUCE 羽衣	東京	1,000
2004年の「FUKAIPRODUCE 羽衣」旗揚げ公演より、全作品の作、演出、音楽を手掛ける。芝居と音楽を融合した「妙—ジカル」と称する独自の手法で、一貫して「生・死・性・愛」をテーマに、オリジナル楽曲を使い、人間の根底にある魅力や複雑な豊かさを表現する。2007年にサンモールスタジオ最優秀演出賞、2012年、CoRich 舞台芸術まつり！2012 春グランプリを受賞。近年は木ノ下歌舞伎の演出も手掛けている。				
シライケイタ 【演劇】	劇作家・演出家	劇団温泉ドラゴン	東京	1,000
2010年、「劇団温泉ドラゴン」旗揚げ公演にて脚本を執筆、第2回公演より演出も行っている。「生と死」「人を愛するということ」「国家とは」など、骨太なテーマを扱いながら、抒情的で繊細な作品作りが特徴。2014年に日本演出家協会の若手演出家コンクール優秀賞および観客賞を受賞。2015年に韓国の密陽国際演劇祭に招聘され、戯曲賞を受賞。2018年に読売演劇大賞杉村春子賞を受賞。				

<継続対象者> 継続助成期間:2017年度から2020年度まで

助成対象者名 【ジャンル】	職業・肩書	団体名	活動拠点	助成内容 (千円/年間)
ひらはら しんたろう 平原 慎太郎 【舞踊】	演出家・振付家	OrganWorks	東京	2,000
ふじわら 藤原 ちから 【演劇】	劇作家・演出家		神奈川、 京都	2,000
まえかわ ともひろ 前川 知大 【演劇】	劇作家・演出家	イキウメ	東京	2,000

＜継続対象者＞ 継続助成期間：□＝2017年度から2019年度まで／■＝2016年度から2018年度まで

助成対象者名 【ジャンル】	職業・肩書	団体名	活動拠点	助成内容 (千円/年間)
いわぶち ていた 岩渕 貞太 【舞踊】	振付家・ダンサー		東京、 神奈川	□ 2,500
すぎはら くにお 杉原 邦生 【演劇】	演出家・舞台美術家	KUNIO	京都、 神奈川、 東京	□ 2,500
ひがしの ようこ 東野 祥子 【舞踊】	振付家	ANTIBODIES Collective	京都	■ 3,000
やまぐち あかね 山口 茜 【演劇】	劇作家・演出家・ プロデューサー	トリコ・A・プロデュース サファリ・P	京都	■ 3,000

## ② サバティカル –公募プログラム–

【1件/1,000千円】

日本を拠点に継続的に作品を発表し、10年以上の活動歴を有し、一定の評価を受けている劇作家、演出家または振付家が、これまでの活動を振り返り、今後の展開のヒントを得る契機となる1ヶ月以上のサバティカル(休暇・充電)期間を設け、海外の文化や様々な芸術に触れてもらうことを目的とするプログラム。渡航・滞在費用の一部に対して助成金を交付。

助成対象者名 職業 【ジャンル】	テーマ	出発予定日 帰国予定日	訪問予定地	助成内容 (千円)
くわはら ゆうこ 桑原 裕子 劇作家・演出家 【演劇】	しっかり立ち止まり、思いきり脱線し、「自分のための時間」を深く体感する時間。	2018年10月22日 2018年11月25日	韓国、アメリカ、 スウェーデン、 フィンランド	1,000

## Ⅱ. [現代演劇・舞踊助成] パートナーシップ・プログラム

【29,850 千円】

### (1) 創造環境イノベーション — 公募プログラム —

【7 件/10,850 千円】

現代演劇・舞踊界が現在抱えている問題点を明らかにし、その創造的解決を目指した新規事業を支援。予め課題が設定されている「課題解決」、および新規事業の立ち上げを支援する「スタートアップ」の2つのカテゴリで公募。資金提供の他、必要に応じてワークショップ、会議、シンポジウム等の会場として森下スタジオ、ゲストルームを貸与。3年間を上限に支援。(以下の実施時期は2018年度中の予定。)

#### ■課題解決支援 … 本年度の課題:「舞台芸術の観客拡大策」

<新規採択>

助成対象者名 代表者名 【ジャンル】	事業名	事業開始日 事業終了日	開催地	助成内容 (千円)
京都国際舞台 芸術祭実行委員会 森山 直人 【舞台芸術】	多様な観客を創造する — 英語話者のための “飛び石”プロジェクト 日本における舞台芸術に触れたことのない、日本に暮らす英語話者が新たな観客層となるよう、国際舞台芸術祭 KYOTO EXPERIMENT に辿り着くまでの飛び石(手段)を作る事業。	2018年5月1日 2019年3月1日	京都	1,500
合同会社地点 三浦 基 【演劇】	観劇観能エクステンジ プログラム 現代演劇と伝統芸能(能楽)を横断する観客を養成する事業。	2018年4月1日 2019年3月31日	京都	1,500

#### ■スタートアップ支援

<新規採択>

助成対象者名 代表者名 【ジャンル】	事業名	事業開始日 事業終了日	開催地	助成内容 (千円)
一般社団法人 アーツシード京都 あごう さとし 【舞台芸術】	プロジェクト 「Theatre E9 Kyoto」 京都において近年劇場が相次いで閉館し、それによって若い芸術家と専門家の流出、また観客の劇場離れが懸念される中、新たな機能を備えた小劇場を設立し、上演・観劇・人材育成の機会を提供して行くことを目指す事業。	2018年4月1日 2019年1月31日	京都	4,000
S20 梅田 宏明 【舞踊】	振付家ワークショップ vol.1 振付を芸術として教育する環境が少ない日本において、振付の方法を教える・学ぶのではなく、国内外で活躍するプロデューサー、技術関係者、ジャーナリストなどを招き、振付について多角的に検討・議論することで、参加者が自分のアイデアの発展のさせ方、作品の具現化の方法を模索する場を設け、国際的に通用する振付家を育成する事業。	2018年7月1日 2018年9月30日	東京	850 森下スタジオ 貸与

<継続採択>

助成対象者名 代表者名 【ジャンル】	事業名	事業開始日 事業終了日	開催地	助成内容 (千円)
ダンス保育園！！ 実行委員会 住吉 智恵 【舞踊】	【2年度目】 ダンス保育園！！	2018年4月1日 2019年3月31日	東京	1,000
NPO 法人 アートネットワーク・ ジャパン(ANJ) 米原 晶子 【演劇】	【3年度目】 立川市南川エリア 創客プロジェクト	2018年4月1日 2019年3月31日	東京	1,000
カンヌ 姜 侖秀 【舞台芸術】	【3年度目】 インターナショナル・ シアハウス「照ラス」	2018年4月1日 2019年3月31日	岡山	1,000

(2) 国際プロジェクト支援 —公募プログラム— 【10件/12,500千円】

演劇・舞踊の国際交流において特に重要な意義を持つと思われる複数年の継続プロジェクトに対して3年を上限に助成。希望者には、調整の上、森下スタジオ、ゲストルームが優先貸与される。(以下の実施時期は2018年度中の予定。)

<新規採択>

助成対象者名 代表者名 【ジャンル】	事業名	事業開始日 事業終了日	開催地	助成内容 (千円)
David Wampach 【パフォーマンス】	INSIDE 2015年度の当財団ヴィジティング・フェローによる、振付家・ダンサーの川口隆夫との事業。	2018年7月9日 2018年10月31日	東京、 パリ	1,000 森下スタジオ +ゲストルーム 貸与
東雲舞踏 川本 裕子 【舞踊】	Asia Butoh Tree Team Asia タイ、マレーシア、香港等の舞踏家たちとアジアの身体を考える事業。	2018年6月4日 2019年2月26日	バンコク、 秋田、 クアラルンプール、東京	1,000 森下スタジオ 貸与
鈴木ユキオプロジェクト 鈴木 ユキオ 【舞踊】	Contagions メキシコのダンサー／プロデューサーのアウラ・アレオラとミュージシャンらとの協働事業。	2018年10月1日 2018年10月31日	メキシコ、 日本	1,000
団体せきかおり 関 かおり 【舞踊】	RAISU／ライス Contemporary Dance Production Center (CEPRODAC)における、振付家・関かおりによるクリエイション・レジデンシー・プロジェクト 2014年度の当財団ヴィジティング・フェロー、マリアナ・アルテガのキュレーションのもと、メキシコのダンスカンパニーと共に新作創作・上演。	2018年5月20日 2019年2月28日	東京、 メキシコ シティ他	1,500 森下スタジオ +ゲストルーム 貸与
一般社団法人 mamagoto 柴 幸男 【演劇】	台北芸術祭 『我並不哀傷 是因為你離我很遠(わたしが悲しくないのはあなたが遠いから)』 プロデューサー新田幸生と、台湾の音楽家、衣裳デザイナーらとの事業。	2018年6月1日 2018年9月30日	台北、 東京	1,500

<継続採択>

助成対象者名 代表者名 【ジャンル】	事業名	事業開始日 事業終了日	開催地	助成内容 (千円)
株式会社 precog 中村 茜 【演劇】	【2年度目】 岡田利規タイ国際共同制作 プロジェクト(ギャラリー版 クリエーション)	2018年11月5日 2018年12月9日	チェンマイ	1,500
フローティング ボトル 手塚 夏子 【舞踊】	【2年度目】 フローティング ボトル プロジェクト	2018年8月1日 2019年2月28日	犬島、 小豆島 他	1,000
合同会社 マームとジプシー 藤田 貴大 【演劇】	【2年度目】 II MIO TEMPO ーわたしの時間ー	2018年5月15日 2018年6月3日	ポンテデ ーラ(イタリ ア) 他	1,500
山下 残 【舞踊】	【2年度目】 ファーム・ファジール& 山下残	2018年4月1日 2019年3月31日	クアラルン プール 他	1,000
Port B 高山 明 【演劇】	【3年度目】 ポタリーズ・シンクベルト: マクドナルド放送大学	2018年6月1日 2018年12月31日	フランクフ ルト、 ウィーン、 ブダペスト	1,500

**(3) 芸術交流活動支援 ー非公募プログラムー** 【2件/6,500千円】

海外の非営利団体との継続的なパートナーシップに基づく芸術創造活動、日本文化の紹介事業、フェローシップ事業等を支援するプログラム。

助成対象者名 代表者名 【ジャンル】	事業名	事業開始日 事業終了日	開催地	助成内容 (千円)
アジア文化 Asian Cultural Council (ACC) Miho Walsh 【舞台芸術】	【30年度目】 ACC Japan-United States Arts Program (JUSAP) Fellowships ACC/Saison Foundation Fellow	2019年1月1日 2019年12月31日	東京、 ニューヨーク 他	6,000 森下スタジオ +ゲストルーム 貸与
ジャパン ソサエティ Japan Society, Inc. Yoko Shioya 【演劇】	日本現代戯曲英訳版 プレイ・リーディング・ シリーズ サリngRock『漏れて100年』	2018年11月1日 2018年11月30日	ニューヨーク	500

**Ⅲ. [現代演劇・舞踊助成] フライト・グラント**

海外からの招聘に伴う渡航費が緊急に必要となった場合の支援プログラム。上期と下期に公募予定。(2018年度総額は1,150千円)



## 自主製作事業・共催事業

舞台芸術に関連した多様な事業を、セゾン文化財団が主催・共催または協力する。

### 【自主製作事業】

#### セゾン・アーティスト・イン・レジデンス

森下スタジオのゲストルームを活用し、海外のアーティスト・イン・レジデンス(AIR)機関や芸術団体間の共同作業のために滞在・研究機会を提供。2018年度は双方向の国際文化交流の活性化を目的として、2つのカテゴリーでプログラムを試行する。

助成対象者名 【活動拠点】	ジャンル	テーマ 内容	日本滞在開始日 日本滞在終了日
① セゾン AIR パートナーシップ (試行版)			
ロデオ RODEO 【ドイツ】	演劇	Bloom Up Residency and Exchange Program with The Agency ミュンヘンの舞台芸術フェスティバル、RODEOの実施するレジデンスプログラムとの共同事業。2016年に当財団のヴィジティング・フェローのプログラムで来日したヤナ・トネスの事業「New Manliness」を実施。	2018年6月1日 2018年6月18日
② AIRを活用した芸術家間の協働制作 (試行版)			
コレクティボ Colectivo La ベルディシオン Perdición 【スペイン】	舞踊	TÓPOS ジョセフ・ナジの元カンパニーダンサーで俳優の石井順也とピナ・バウシュ・ヴッパタール舞踊団のダンサー、パウ・アラン・ジメーノとの協働制作事業。	2018年9月4日 2018年9月21日

### 【共催事業】

#### Real Artists' Conversations

共催:ブリティッシュ・カウンシル

海外進出を目指す、もしくは渡航予定のある舞台芸術の関係者と行う英語ワークショップ。特定の作品を創作、または団体の制作者を対象として森下スタジオで開催。[実施時期:2018年5月~7月]

#### 庭劇団ペニノ 2018年度新作創作および知識普及講座・公演

主催:合同会社アッシュ、庭劇団ペニノ

2008年度から2014年度までセゾン・フェローだった劇作家・演出家のタニノクロウが主宰する庭劇団ペニノの新作創作および公演のために森下スタジオを提供。併せて公演前に、より深く作品の内容と背景を知るための知識普及講座を開催。研究者等を招きレクチャーおよびデモンストレーション、観客との作品に関するディスカッションを実施予定。[実施時期:2018年4月~7月]

#### Somatic Field Project 2018年度本公演

主催:Somatic Field Project / 共催:あうるすぽっと / 協力:城崎国際アートセンター

振付家・ダンサーの梅田宏明が、2014年度から2016年度までセゾン・フェローだった期間中に開始した、若手ダンサーの育成とトレーニングの長期リサーチプロジェクトの成果を本公演の形で発表。当財団はその稽古場として、森下スタジオを無償提供する。[実施時期:2018年4月~6月]

#### コミュニティダンス・ファシリテーター養成スクール 2018

主催:NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(JCDN) / 共催:Big Family Tokyo (BFT)

ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワークによるコミュニティダンスのファシリテーターの養成講座を東京で初めて開催する。会場として森下スタジオおよびゲストルームを無償提供する。

[実施時期:2018年11月]

**公益財団法人セゾン文化財団**  
**2018 年度〈現代演劇・舞踊対象 公募プログラム〉概況**  
 セゾン・アーティスト・イン・レジデンスを含む

**I. 芸術家への直接支援**

プログラム名	プログラムの目的	対象事業	申請数	採択数
セゾン・フェロー ジュニア・フェロー シニア・フェロー	芸術家の創造活動を支援	芸術創造に関わる活動 全般(原則 2~3 年間の継続支援)	ジュニア・フェロー	
			60*	13
			シニア・フェロー	
			31*	9
サバティカル (休暇・充電)	舞台芸術家による異文化 体験の機会を提供	日本を拠点に活動する 演出、振付、劇作の専門 家による、1ヶ月以上の海 外渡航	2	1
<b>小計</b>			<b>93</b>	<b>23</b>

\*ジュニア継続助成 6 件、シニア継続助成 7 件を含む

**II. パートナーシップ・プログラム**

プログラム名	プログラムの目的	対象事業	申請数	採択数
創造環境 イノベーション	現代演劇・舞踊界が現在 抱えている問題点を明らか にし、その創造的解決を目 指した新規事業を支援	課題解決事業	6	2
		スタートアップ事業	13*	5
国際プロジェクト支援	現代演劇・舞踊の国際的 な活動において特に重要 な意義を持つと思われる 2 年以上の継続プロジェクト を支援	海外のパートナーとの相 互理解に基づき、作品も しくはテーマの定まった 2 年以上にわたって発展し ていく国際的な事業	21*	10
<b>小計</b>			<b>40</b>	<b>17</b>

\*スタートアップ事業継続 3 件を含む

\*国際プロジェクト支援継続 5 件を含む

**合計**

**133**      **40**

注) 非公募採択の 2 件(芸術交流活動支援)は除く

**自主製作事業**

プログラム名	プログラムの目的	申請数	採択数
セゾン・アーティスト・ イン・レジデンス	森下スタジオのゲストルームを活用し、海外のアーティ スト・イン・レジデンス(AIR)機関や芸術団体間の共同 作業のために滞在・研究機会を提供	6	2

以上

2018年度収支予算書（損益計算方式）

2018年4月1日から2019年3月31日まで

単位:円

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	158,900,000	170,925,000	△ 12,025,000	
② 特定資産等運用益	7,000,000	8,000,000	△ 1,000,000	
③ 事業収益(スタジオ賃貸収益)	11,425,000	10,595,000	830,000	
④ 受取助成金	5,000,000	5,000,000	0	
⑤ 受取負担金	1,665,000	1,680,000	△ 15,000	
⑥ 賃貸収益(駐車場賃貸)	3,580,000	3,580,000	0	
⑦ 雑収益	220,000	220,000	0	
経常収益計	187,790,000	200,000,000	△ 12,210,000	
2. 経常費用				
① 事業費	《 177,911,000 》	《 188,650,000 》	《 △ 10,739,000 》	
支払助成金	64,000,000	64,000,000	0	
支払制作費	4,000,000	3,000,000	1,000,000	
役員報酬	1,185,000	270,000	915,000	
給与手当	28,941,000	37,119,000	△ 8,178,000	
臨時雇賃金	2,520,000	2,300,000	220,000	
福利厚生費	5,106,000	6,981,000	△ 1,875,000	
役員退職慰労金引当金	45,000	0	45,000	
退職給付費用	549,000	1,343,000	△ 794,000	
賞与引当金繰入額	2,633,000	3,164,000	△ 531,000	
謝金	1,370,000	1,370,000	0	
会議費	850,000	850,000	0	
旅費交通費	2,219,000	2,352,000	△ 133,000	
通信運搬費	950,000	959,000	△ 9,000	
減価償却費	27,630,000	28,836,000	△ 1,206,000	
消耗什器備品費	242,000	244,000	△ 2,000	
消耗品費	341,000	328,000	13,000	
修繕費	600,000	760,000	△ 160,000	
印刷製本費	3,336,000	3,932,000	△ 596,000	
光熱水料費	4,527,000	4,538,000	△ 11,000	
賃借料	4,658,000	4,880,000	△ 222,000	
保険料	868,000	860,000	8,000	
租税公課	6,784,000	7,014,000	△ 230,000	
委託費	12,983,000	12,295,000	688,000	
調査費	460,000	460,000	0	
雑費	1,114,000	795,000	319,000	
② 管理費	《 43,479,000 》	《 47,540,000 》	《 △ 4,061,000 》	
役員報酬	4,565,000	4,180,000	385,000	
給与手当	18,818,000	22,080,000	△ 3,262,000	
福利厚生費	4,024,000	5,479,000	△ 1,455,000	
役員退職慰労金引当金	505,000	0	505,000	
退職給付費用	817,000	1,377,000	△ 560,000	
賞与引当金繰入額	2,518,000	2,337,000	181,000	
謝金	50,000	50,000	0	
会議費	400,000	400,000	0	
旅費交通費	831,000	848,000	△ 17,000	
通信運搬費	260,000	251,000	9,000	
減価償却費	870,000	1,064,000	△ 194,000	
消耗什器備品費	58,000	56,000	2,000	
消耗品費	139,000	112,000	27,000	
印刷製本費	189,000	168,000	21,000	
光熱水料費	313,000	302,000	11,000	
賃借料	6,432,000	6,210,000	222,000	
保険料	12,000	20,000	△ 8,000	
租税公課	86,000	146,000	△ 60,000	
委託費	1,357,000	905,000	452,000	
雑費	1,235,000	1,555,000	△ 320,000	
経常費用計	221,390,000	236,190,000	△ 14,800,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 33,600,000	△ 36,190,000	2,590,000	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 33,600,000	△ 36,190,000	2,590,000	
経常外増減の部				
1. 経常外収益	0	0	0	
	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
2. 経常外費用	0	0	0	
	0	0	0	
	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 33,600,000	△ 36,190,000	2,590,000	
当期一般正味財産期首残高	4,790,666,000	4,830,734,000	△ 40,068,000	
当期一般正味財産期末残高	4,757,066,000	4,794,544,000	△ 37,478,000	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
当期指定正味財産期首残額	4,500,000,000	4,500,000,000	0	
当期指定正味財産期末残額	4,500,000,000	4,500,000,000	0	
III 正味財産期末残高	9,257,066,000	9,294,544,000	△ 37,478,000	